

## 2024 年度第 1 回地域研究コンソーシアム理事会議事録

**日時**：2024 年 10 月 10 日（木）17：00-18:45

**開催形式**：オンライン

**出席者**（敬称略）：三重野文晴、長縄宣博、近藤信彰、李春利、長津一史、山本博之、阿部健一

**委任状**（敬称略）：福武慎太郎、佐藤章、三尾稔

**欠席**（敬称略）：小長谷有紀、高倉浩樹

**陪席**（敬称略）：柳澤雅之（運営委員長/事務局）、石神祥子（事務局）

### 配布資料

1. JCAS 賞 2024 最終審査集計結果
2. JCAS 理事会議事次第

### 議事

#### 0. はじめに

議事に先立ち、出席理事 5 名（会議開始時点）、委任状提出 4 名（阿部理事は委任状を提出し出席）で定足数を満たしていることが確認された。

#### 1. JCAS 賞の最終審査

配布資料 1 をもとに JCAS 賞の各賞の最終選考を行った。その結果、研究作品賞は、工藤晶人『兩岸の旅人：イスマイル・ユルバンと地中海の近代』（東京大学出版会、2022 年 6 月）に決定した。登竜賞は、金悠進『ポピュラー音楽と現代政治——インドネシア 自立と依存の文化実践』（京都大学学術出版会 地域研究叢書 46、2023 年 3 月）に決定した。研究企画賞は、須永恵美子・熊倉和歌子「イスラーム・デジタル人文学の開発」に決定した。社会連携賞はいずれも優劣をつけがたい 2 件が採択された。ひとつは、NPO 法人日本台湾教育支援研究者ネットワーク (SNET 台湾)「台湾研究の学術的研究成果に基づく学習支援活動」であり、もうひとつは、マナラボ環境と平和の学びデザイン「地球たんけんたい」であった。

#### 2. 今後の予定

配布資料 2 にもとに、柳澤運営委員長より、2024 年度の今後の予定が説明された。2024 年度運営委員会、理事会は 11 月 29 日、年次集会、JCAS 賞授賞式、一般公開シンポジウムは 11 月 30 日、京都大学地域研究研究所にて開催されることが報告された。開催形式はいずれもオンラインと対面を併用するハイブリッド方式である。

以上